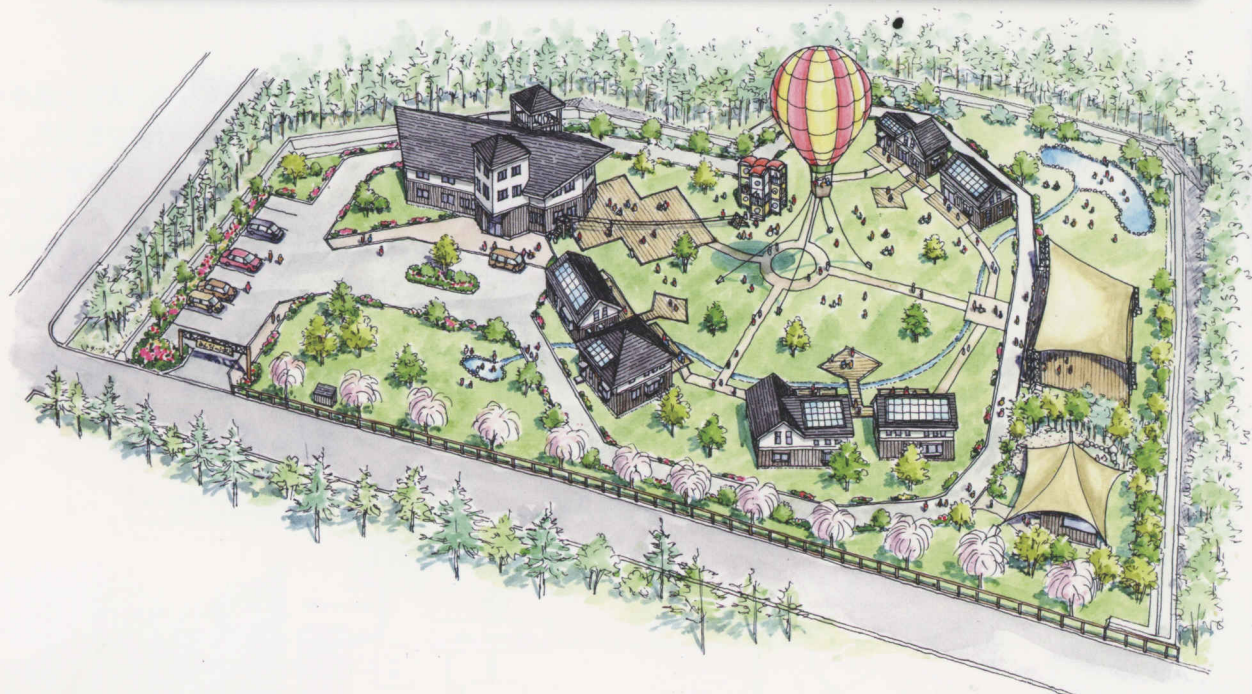


みんなのふさと

夢

プロジェクトから、生まれました。

あおぞら共和国



認定NPO法人

難病のことも支援全国ネットワーク

<http://www.nanbyonet.or.jp>

みんなのふるさと **夢** プロジェクト から、

あおぞら共和国

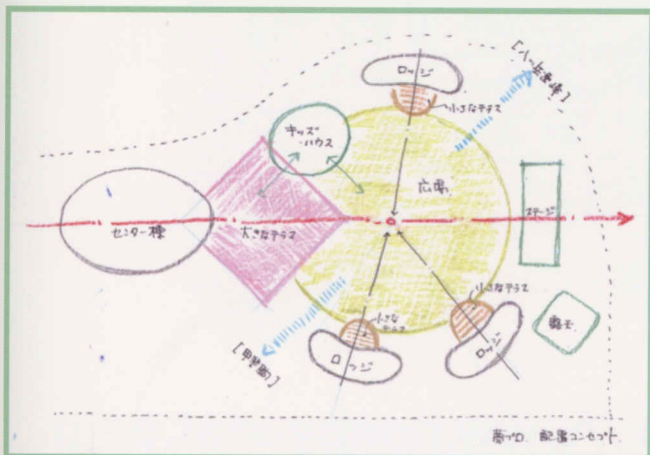
が生まれました。

土地DNAを大切に。

土を外に持ち出さない。他の土地から土を持ち込まない。雑草の種も、モグラもそのまま。伐採した樹木は建築資材の一部として活用し、根・枝はチップとして利用。雨水だって、この土地から出しません。地下埋め込み調整池と防火水槽を設置。将来は雨水の再利用も。電線・電話線などは全て埋め込み、豊かな自然環境を大切に、土地のDNAを大切に、“あおぞら共和国”を作ります。

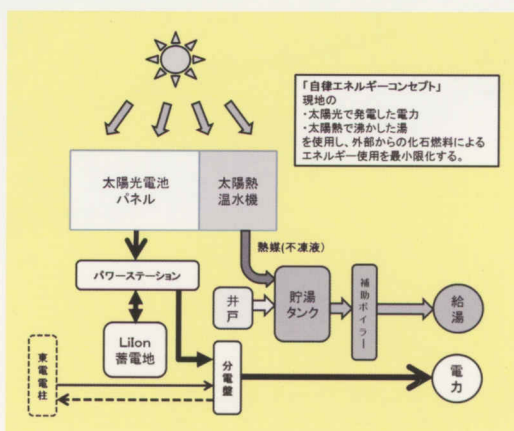
難病や障害のある子どもときょうだいが中心、家族が安心して過ごせる、地域に開かれた場所。

子どもたちが自由に駆け回る大きな広場、『小さなテラス』をもったロッジ群と『大きなテラス』をもったセンター棟、そしてキッズハウスが広場を囲みます。たとえロッジから出なくても、みんな一緒。ロッジ(屋内)→テラス(半戸外)→広場(屋外)とつながる空間は、季節を楽しみ、みんなの気配を感じます。広場の先はステージ。そして露天風呂、せせらぎ、ジャブジャブ池、洞窟探検と夢はつきません。



この自然の中では、環境に優しいエネルギーを使います。

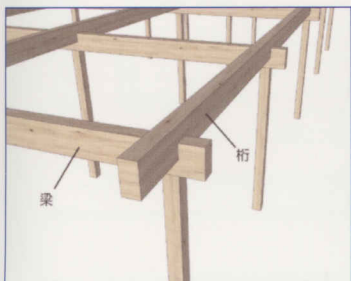
白州に燦々と降り注ぐ太陽のエネルギーを、電気と温水に変えて使うシステムです。蓄電池や温水タンクを備え、太陽光で発電した電気は、Li-Ion (リチウムイオン) 電池に蓄電。余剰電気は電力会社に供給し、不足分を買うことで、年間約1トンのCO2削減が図れます。蓄電池は停電時の備えにもなります。温水は効率的の良い、補助ボイラー付きの太陽熱温水器を選びました。





地元の木材を活かし、昔からの工法で。

建築には、昔から伝わる和小屋組みの一種『折置き組』を採用しました。また、昔から一番いい家の作り方は、家を建てる土地の近い山から材を切り出しその土地の気候・日当たりになじんでいる木を使うと言います。この土地はもともと赤松林で、造成時に伐採した赤松を製材、乾燥、その一部を使いました。この土地の気候に一番適した、しっかりとした家ことができました。



▼ 完成目の1号ロッジ(2014.3.12撮影)



あおぞら共和国

●所在地：山梨県北杜市白州町鳥原字向林

●交通のご案内：

- ・JR中央本線「小淵沢駅」よりタクシーで約10分
- ・中央自動車道「小淵沢IC」より車で約15分





難病や障害のある子ども達と家族が、いつでも好きな時に訪れて
自然を楽しむ…それが**“あおぞら共和国”**です。

山梨県北杜市の白州に、ハケ岳や甲斐駒ヶ岳など
雄大な自然に囲まれた風光明媚な土地の寄進を受け、
「みんなのふるさと“夢”プロジェクト」として活動を始めました。

そして、みんなの夢が実を結び、
ついに2014年6月、1号ロッジのオープン、
引き続き、2号ロッジの建設にも着手いたします。



所在地：山梨県北杜市白州町鳥原

敷地：約3,000坪

■基本的な考え方

みんな一緒…みんながそれぞれの故郷として、いつでも集まれる場。

生産体験…畑づくり、果樹園づくりなどを通じて農作物の生産を
体験する場。

環境教育…自然と触れ合い、大地を実感できる場。

研修・交流…家族・関係者が研修や体験したりする場。

安心と安全…医療のサポートを受けながら、数日間を過ごせる場。

※将来構想

レスパイト…家族だけであたたかく過ごせる場。

■施設（風力発電、太陽熱利用、雨水の再利用などエコシステムを導入）

センター棟…事務所、食堂兼研修室、会議室、管理室、倉庫。●

宿泊棟…80～100名

中央広場…イベント広場。

農場…畑、果樹園、花壇、池。※植林体験。

駐車場…10台程度。

※将来構想

診療棟…クリニック（検査機器・薬局等）、入院施設、
レスパイト、付き添い施設。

■スケジュール

2011.7……「みんなのふるさと“夢”プロジェクト」発足。

2012.9……開発申請。

2013.3……伐採、造成。

2013.9……1号ロッジ棟建設開始。

2014.6……1号ロッジ棟オープン。

2014.6……2号ロッジ棟建設開始。

以降、順次建設。



原因が分からなかったり治療法が未確立、あるいは経過が慢性にわたるいわゆる小児の難病は500種類を超え、全国で20万人以上の子ども達が難病とたたかっています。

これらの子どもや家族は、医療の面だけでなく、教育の場面でも福祉の場面でも、あるいは社会生活の場面でも様々なハードルにぶつかります。治療の選択や教育、日々の暮らしで出会う問題など、多様で複雑でかつ専門的なこれらのハードルを、ひとりだけの家族の力で乗り越えるのはとても大きな困難が伴います。

難病のことも支援全国ネットワークでは、そうした子ども達と家族、それを支える様々な立場の人々とともにネットワークづくりを目指します。そしてその目的のために、いろいろな分野で子ども達と家族のQOLを高める活動を進めてきました。

相談活動

- 電話相談室 
月～金 11:00～15:00
TEL03-5840-5973
- 遺伝(先天異常)特別相談(沼部博直先生)
月に1度 日程は事前にお問い合わせ下さい。
- 遺伝カウンセラーによる遺伝カウンセリング
毎月第1・3水曜日 11:00～15:00
TEL080-8498-9488
- ピアサポート活動
国立成育医療研究センター、神奈川県立こども医療センター、都立小児総合医療センターにて実施中。

社会啓発活動

- ボランティア養成
プレイリーダー養成講座の開催、活動支援。
- シンポジウム・セミナー等開催
こどもの難病シンポジウム、病弱教育セミナー等。
- 広報活動
機関誌の発行、出版。
ホームページの開設。
- 人形劇みんな友だち、サンタクロースの病院訪問。



交流活動

- サマーキャンプ“がんばれ共和国”
北海道、宮城県、神奈川県、静岡県、愛知県、兵庫県、熊本県、沖縄県の各地で開催。
- 親の会活動支援
親の会連絡会、研修会、広報活動、助成活動など。



みんなのふるさと“夢”プロジェクト

- 山梨県北杜市に「あおぞら共和国」を作ります。
篤志家のご好意により、山梨県北杜市の自然がいっぱいあふれた土地をご寄附いただき、難病の子どもと家族のためのふるさと「あおぞら共和国」を建設することになりました。みんながいつでも好きな時に集まり、交流したり研修したりする、“ふるさと空間”を、みんなで作ります。2014年6月には、1号ロッジがオープン、引き続き2号ロッジの建設が始まります。多くの人達の参加をお待ちしています。ひとり一人の顔の見えるふるさと“あおぞら共和国”作りにご参加ください。

<http://www.nanbyonet.or.jp>

みんなのふるさと
夢プロジェクト

あおぞら共和国

ご寄付をお願いします

※税制の優遇措置を受けられます。

- 振替用紙の用意がございます。
口座記号番号:00140-5-472963
みんなのふるさと夢プロジェクト
ミナナノフルサトユメプロジェクト

募金箱を置いて、
応援して下さい。



募金箱

(詳しくは事務局にお問い合わせください。)



プロジェクトから、生まれました。

あおぞら共和国



難病や障害のある子ども達と家族が、いつでも好きな時に訪れて自然を楽しむ…それが“あおぞら共和国”です。山梨県北杜市の白州に土地の寄進を受け、「みんなのふるさと“夢”プロジェクト」として活動を始めました。みんなの夢が実を結び、2014年6月、1号ロッジをオープン、2号ロッジを着工します。



募金箱

募金箱を置いて、
応援して下さい。

(詳しくは事務局にお問い合わせください。)

認定NPO法人

難病のことも支援全国ネットワーク 〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-4 文京尚学ビル Tel. 03-5840-5972

ganbare@nanbyonet.or.jp

<http://www.nanbyonet.or.jp>

払込取扱票

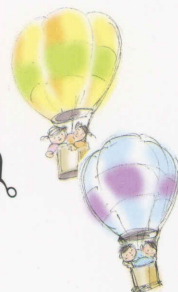
通常払込料金
加入者負担

02	口座番号										金 額										金 額																			
※	0	0	1	4	0	※	5	※	4	7	2	9	6	3	※																									
加入者名	みんなのふるさと夢プロジェクト																				料 金	特殊 取扱																		
通 信 欄	みんなのふるさと“夢”プロジェクト 寄附を申し込みます。																																							
	団体・企業										1口10,000円×										口=										円									
	個 人										1口 1,000円×										口=										円									
※ご寄附は税制の優遇措置を受けられます。 ★お名前には必ずふりがなをご記入ください。																																								
払込人住所氏名	(郵便番号)																				受付局日附印																			
(電話番号 - -)																																								
裏面の注意事項をお読みください。(郵政省) これより下部には何も記入しないでください。																																								

払込金受領証

※	0	0	1	4	0	※	5	※	通常払込 料金加入 者 負担											
口 座 番 号	百 十 万 千 百 十 番										金 額									
※	4 7 2 9 6 3										※									
加入者名	みんなのふるさと夢プロジェクト																			
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円										※									
払込人氏名																				
料 金	受 付 局 日 附 印										※									
特殊取扱																				

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないで郵便局にお出しください。



あおぞら共和国

「みんなのふるさと“夢”プロジェクト」としてスタートしたこの計画は、畑や果樹園、花壇作りなどを通じて自然と触れ合い、子どもと家族が仲間や専門家と研修などを体験するとともに、みんながいつでも集まり共通の時間を過ごすことの出来る場…これが、みんなのふるさと『あおぞら共和国』です。



所在地…山梨県北杜市白州町鳥原

敷地…約3,000坪

■基本的な考え方

みんな一緒…みんながそれぞれの故郷として、いつでも集まれる場。

生産体験…畑づくり、果樹園づくりなどを通じて農作物の生産を体験する場。

環境教育…自然と触れ合い、大地を実感できる場。

研修・交流…家族・関係者が研修や体験したりする場。

安心と安全…医療のサポートを受けながら、数日間を過ごせる場。

■施設（風力発電、太陽熱利用、雨水の再利用などエコシステムを導入する）

センター棟…事務所、食堂兼研修室、会議室、管理室、倉庫。

宿泊棟…80～100名

中央広場…イベント広場。

農場…畑、果樹園、花壇、池。※植林体験。

駐車場…10台程度。

※将来構想

診療棟…クリニック（検査機器・薬局等）、入院施設、レスパイト、付き添い施設。

■スケジュール

2011.7…「みんなのふるさと“夢”プロジェクト」発足。

2012.9…開発申請。2013.3…伐採、造成。

2013.9…1号ロッジ棟建設開始。2014.6…オープン。

2014.6…2号ロッジ棟建設開始。

この受領証は、郵便局で機会処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

（郵政省）

当会は認定NPO法人としての認定を国税庁より受けています。当会への寄附金と賛助会員の会費については、法定の上限額まで、寄附者が法人の場合には損金算入され、寄附者が個人の場合には寄附金控除の対象となります。また当会への寄附金が個人住民税の税額控除の対象となる地方自治体もあります。遺産相続の場合も、優遇措置があります。詳しくは、当会事務局にお問い合わせください。
Tel. 03-5840-5972

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。